

|| バリュエーションレポート ||

## ホリイフードサービス

3077 東証スタンダード市場

[企業情報はこちら >>>](#)

2026 年 2 月 2 日 (月)

執筆：フィスコアナリスト

山本泰三

FISCO Ltd. Analyst Taizo Yamamoto



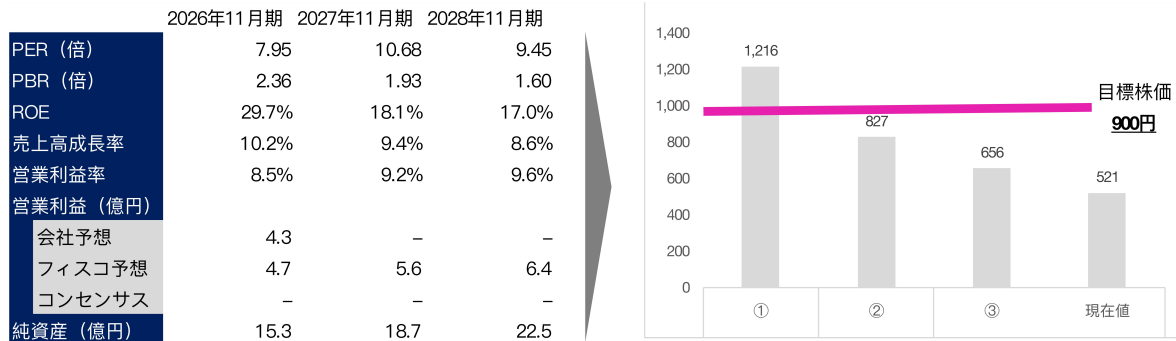
FISCO Ltd.

<https://www.fisco.co.jp>

ホリイフードサービス | 2026 年 2 月 2 日 (月)  
3077 東証スタンダード市場 | <https://www.horiifood.co.jp/ir/>

## レーティング : Buy 目標株価 900 円で 73%の上値余地

フランチャイジーとしての店舗運営で得たノウハウを活かし、自社オリジナルの外食業態を多数展開。中期経営計画は発表されていないが、M&A も含めた年 8 店舗程度の新規出店を前提に、2029 年 7 月期までの営業利益 CAGR (2026 年 11 月期のフィスコ予想数値と比較) は+16%と予想する。今後 1 年程度の目標株価を 900 円とした。



※特に断りがなければ数値はフィスコ予想。

※ 株価: ①類似企業の今期予想平均PER、②2028年11月期のPER15倍、③2028年11月期までの成長率によるPEG1倍。

## 業績概況/中期経営計画の進捗状況

厳しい業績が続いてきたが、資本構成も変わり、業績は急回復の途上にある。予約システムの刷新、単価アップ施策、DX 化によるコスト抑制も相まって、業績は順調に拡大しよう。

概要		当社アナリストのコメント	
直近決算 中計	2025 年 11 月期は決算期変更で 8 ヶ月決算。通年換算だと売上高は前期比 7.2%増の 50.4 億円、営業利益は同 2.3 倍増の 3.5 億円となった。DX 化の進捗とコスト削減、店内提供×物販の両輪で単価引き上げ施策などが寄与した。	▶	インバウンド需要を取り込んだ新業態エンペラーステーキが既存モデルを大きく上回る収益性を実現し、ハラールへの取り組みも強化、DX 化によるコスト削減効果も明白。当面、既存店売上高の底上げと新規出店、コスト比率の抑制が両立しよう。
	未発表。		新規出店は 5 店舗程度となり、M&A も含めて 8 店舗程度の店舗増加により、2028 年 11 月期は 100 店舗体制が想定される。向上しつつある単価の維持、コスト比率の抑制想定も蓋然性がある。

## 投資のポイント

強み/競争力の源泉	資本が変わったことにより、業態開発、コスト抑制施策のサイクル短縮化が眼に見えてスピードアップしている。
株価のアップサイド要因/変化の兆し	業態開発の結果が眼に見え始めており、新規業態の単価アップ施策が想定以上となる可能性がある。
株主還元	財務体質改善を優先するため配当は出ていない。ジャパネットグループと連携した株主優待 (外食×通販の選べる優待) は、利回りで 15%に迫る。

Buy : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。  
Neutral : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。  
Sell : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。  
Suspended : 目標株価を停止。  
※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

#### ディスクレージャー(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社（IR コンサル部）は現在または将来において、（アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの）有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

#### ■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（IR コンサルティング事業本部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp